

令和6年度

社会福祉法人 和愛福社会 ～ 事業報告書 ～



目 次

<u>I. 法人本部</u>	<u>1</u>
<u>II. 施設全体事業</u>	<u>4</u>
<u>III. わっかこども園（幼保連携型認定こども園）</u>	<u>9</u>
<u>IV. プチわっか（小規模保育園）</u>	<u>12</u>
<u>V. キッズわっか（放課後児童クラブ）</u>	<u>15</u>
<u>VI. すくすくハウス（病児・病後児保育所）</u>	<u>16</u>
<u>VII. 収益事業（太陽光発電売電事業）</u>	<u>17</u>

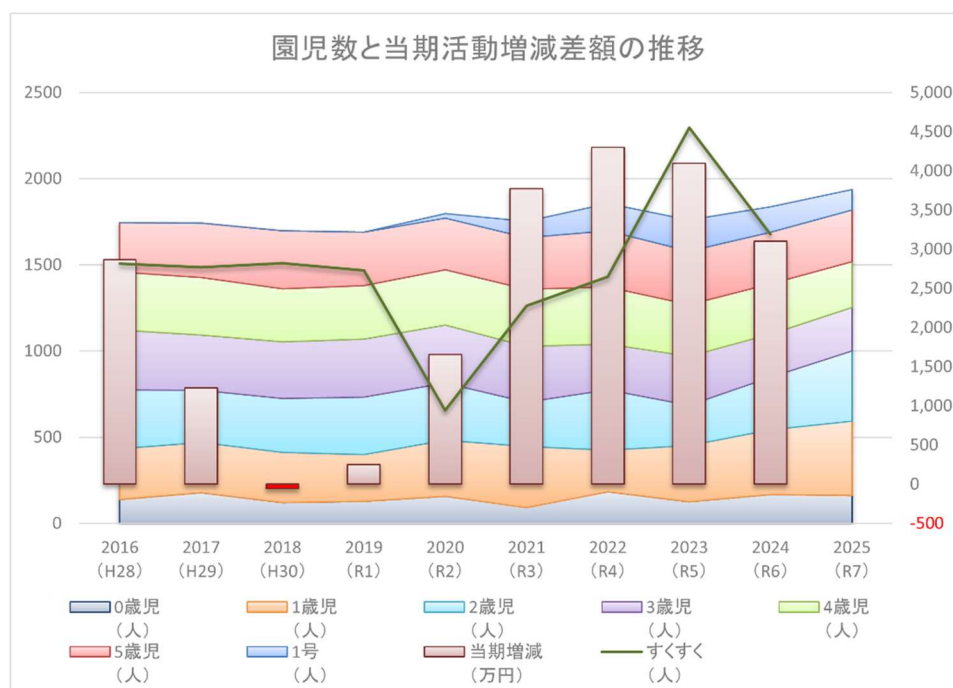
I 法人本部

1. 総括

6年度は設備の充実に力を入れ、3期目となるこども園の床抗菌コーティング、プチわっかの日除け、すくすくハウスのカーポート設置などを行った。

新卒の採用2名をはじめ、転職の保育教諭3名の計5名を採用することが出来た。ただ残念ながら年度末に5名の退職者があり、十分な職員増を実現するには至っていない。経営状況は、園児数が増加し人事院勧告による公定価格の引き上げもあって収支差額は今期も黒字となったが、すくすくハウスの利用者減や人件費増などにより、2年連続で黒字額は減少となった。

<参考>



* 令和7年度は予定数

2. 実施事業

第二種社会福祉事業

① 幼保連携型認定こども園の経営

わっかこども園（定員 130 名 1号 15 名 2.3号 115 名）

所在地 福井県坂井市丸岡町愛宕9-1

② 一時預かり事業の経営（補助事業対象外）

③ 病児保育事業の経営 病児・病後児保育所すくすくハウス（定員 12 名）

所在地 福井県坂井市丸岡町吉政 35-19

- ④ 小規模保育事業の経営 プチわっか（定員 18 名）

所在地 福井県坂井市丸岡町吉政 35-19

- ⑤ 放課後児童健全育成事業の経営 キッズわっか（定員 30 名）

所在地 福井県坂井市丸岡町愛宕 1 3 - 1

3. 監事監査・理事会・評議員会の開催

- (1) 監事監査（令和 6 年 5 月 3 1 日）

- ① 令和 5 年度収支決算の監査

事業報告・計算書類ともに適正

- (2) 第 1 回理事会（5 月 3 1 日）

- (1) 報告事項

理事長の職務執行状況の報告

- (2) 決議事項

第 1 号議案 令和 5 年度事業報告及び計算書類・財産目録の承認の件

第 2 号議案 定時評議員会の召集の件

- (3) 定時評議員会（6 月 1 9 日）

- (1) 報告事項

令和 5 年度事業報告について

- (2) 決議事項

第 1 号議案 令和 5 年度計算書類・財産目録の承認の件

- (4) 第 2 回理事会（3 月 2 2 日）

- (1) 報告事項

理事長の職務執行報告について

- (2) 決議事項

第 1 号議案 令和 6 年度補正予算（案）承認の件

第 2 号議案 令和 7 年度事業計画（案）承認の件

第 3 号議案 令和 7 年度収支予算（案）承認の件

第 4 号議案 評議員選任・解任委員会の件

4. 構成 評議員 7 名 理事 6 名 監事 2 名（欠員無し）

5. 地域における公益的な取組み

- ・ 地元長畝地区まちづくり協議会への協賛及び職員の行事参加
- ・ 男性保育士向け研修会の開催

6. 広報活動

- ・ 法人の広報誌「サンサーラ」第7号を発刊し、在園児、長畝小学校、地域、保育関係施設等に配布した。
- ・ 24 時間テレビに協賛し TV コマーシャルを流した。
- ・ 赤い羽根共同募金に協賛し、福井新聞に載せた。

7. 処遇改善

基本給 正職員の基本給を約 5%増額、パートの時給を 20 円増額した。

処遇改善Ⅰ 看護師を除く全職員に基本給の 5 %の手当を毎月支給。パート職員については勤続年数により 5～10%まで上がる仕組み。

処遇改善Ⅱによる職員間の格差是正のため、12、3月に一時金を支給。

処遇改善Ⅱ 処遇改善加算算定決定後、役職により 40,000 円～5,000 円の手当を支給。

処遇改善Ⅲ 管理職、看護師を除く全職員に基本給の 7 %の手当を毎月支給。

その他 人事院勧告による差額全額を 1, 3 月の 2 回に分けて全職員に支給。

8. 指導監査

令和 6 年度は無かった。

9. 苦情解決

第三者委員に付する苦情は無し
(各委員に報告済)

Ⅱ 施設全体事業

1. 職員構成

令和7年3月31日現在数

職 種	わっかこども園	キッズわっか	プチわっか	すくすくハウス
施設長・園長	1名	-	1名	
副園長・主幹・主任	2名	-	1名	
保育教諭（正職）	11名	1名	3名	
保育教諭・保育士 （パート）	13名	-	2名	
看護師（パート）	1名	-	2名	
事務員（正職・パート）	1名		1名	
子育て支援員（パート）	-	1名	-	-
調理員（委託）	4名			
合 計	29名	2名	10名	

* 園医（嘱託医）、園歯科医（嘱託歯科医）、園薬剤師 各1名

* 産後・育児休業中職員4名

2. 職員研修

① 園内研修

開催日	研 修 内 容	講師（講演者）	参加者	参加人員
6/1	男性保育士向け研修【4%の星になろう】 ～プロの保育士であり続けるために～	ウメハナチャイルドケア コミュニケーションズ	わっか保育教諭 他園男性保育教諭	15名（内男3名） 8名
7/31	フレーベル研修①タオルで広がる表現遊び	松家 まきこ	わっか職員	25名
8/2	フレーベル研修②こども主体の保育について	大方 美香	わっか職員	25名
8/5	フレーベル研修③みずみずしくしなやかな子どもをはぐくむ保育	中村 桂子 井桁 容子	わっか職員	25名
8/6	フレーベル研修④子どもに対する応急処置と予防	坂本 昌彦	わっか職員	25名
8/7	フレーベル研修⑤砂場遊びから見る子どもの発達と保育のポイント	笠間 浩幸	わっか職員	25名
8/8	フレーベル研修⑥わくわくさんが教える工作遊びの魅せ方・伝え方	久保田 雅人	わっか職員	25名

9/2 9/9	AED 講習会	嶺北丸岡消防署	わか職員	30 名
------------	---------	---------	------	------

② 園外研修

開催日	研修名	会場	参加者	主催
4/18 木	幼保連携型認定こども園 新規採用教員研修	教育総合研究所	保育教諭 2 名	幼児教育支援センター
4/24 水	坂井市社会福祉法人連絡会「福ふく」総会・研修会	春江中コミュニティセンター	園長	坂井市社会福祉法人連絡会
4/25 木	全天候型子どもの遊び場設計にかかるワークショップ	東十郷コミュニティセンター	事務員	ふくい産業支援センター
4/25 木	全天候型子どもの遊び場設計にかかるワークショップ	東十郷コミュニティセンター	園長	坂井市生涯学習スポーツ課
4/25 木	保幼小接続講座 「幼小接続の結節店【生活科】の魅力」	生活学習館	保育教諭	幼児教育支援センター
4/27 土	日本保育協会女性部総会・講演会	国際交流会館	園長	日本保育協会福井県支部
5/1 水	園内研修指導員研修会	ZOOM	園長	福井県教育庁義務教育課
5/15 水	園内リーダー養成研修①	生活学習館	保育教諭	幼児教育支援センター
6/1 土	男性保育士研修会	わかこども園	園長	和愛福祉会
6/4 火	家庭教育支援講座 「幼少期からの体づくり！運動遊びの底力」	生活学習館	保育教諭	幼児教育支援センター
6/5 水	市町幼児教育アドバイザー連絡会	坂井市役所	園長	学校教育課
6/12 水	幼保連携型認定こども園 新規採用教員研修	教育総合研究所	保育教諭	幼児教育支援センター
6/13 木	福井県支部青年部女性部合同研修会	森田さくらこども園	園長	
6/22 土	保育士会全体研修会	ZOOM	園長 保育教諭 17 名	福井県保育士会
6/25 火	幼保連携型認定こども園 新規採用教員研修 「園外研修」	春江北幼保園	保育教諭	幼児教育支援センター
6/26 水	園内リーダー養成研修②	生活学習館	保育教諭	幼児教育支援センター
6/26 水	幼保連携型認定こども園 新規採用教員研修 「園外研修」	春江北幼保園	保育教諭	幼児教育支援センター
6/28 金	保育士等キャリアアップ研修① (保護者支援・子育て支援)	ZOOM	保育教諭	福井県社会福祉協議会
7/2 火	坂井市園長会視察研修	新宿せいがの森こども園	保育教諭	坂井市園長会
7/2 火	広報研修	坂井市社会福祉協議会	事務員	坂井市社会福祉協議会連絡会
7/3 水	坂井市園長会視察研修	お茶の水幼稚園	園長	坂井市園長会
7/12 金	幼保連携型認定こども園 新規採用教員研修	教育総合研究所	保育教諭 2 名	幼児教育支援センター
7/22 月	保育士等キャリアアップ研修② (保護者支援・子育て支援)	ZOOM	保育教諭	福井県社会福祉協議会
7/22 23 月	日本保育協会北信越ブロック保育連絡協議会	ホテルフジタ	園長	日本保育協会
7/27 土	坂井市保育研究会 講演会	坂井市役所	保育教諭 3 名	坂井市保育研究会
8/7 水	保幼小接続講座	生活学習館	保育教諭	フレーベル館

		「つながる子どもの記録とは」			
8/7	水	エビペン体験会	坂井市役所	キッズわっか担当	保育課
8/8	木	保育士等キャリアアップ研修①（障害児保育）	ZOOM	保育教諭	福井県社会福祉協議会
8/9	金	保育士等キャリアアップ研修①（食育・アレルギー対応）	ZOOM	保育教諭	福井県社会福祉協議会
8/21	水	保育士等キャリアアップ研修①（保健衛生・安全対策）	ZOOM	保育教諭	福井県社会福祉協議会
8/21	水	園内リーダー養成研修③	ZOOM	保育教諭	幼児教育支援センター
8/24	土	真言宗御室は福祉連盟研修会	芦原温泉 清風荘	わっか職員	真言宗御室派福祉連盟
8/26	月	保育士等キャリアアップ研修③（保護者支援・子育て支援）	ZOOM	保育教諭	福井県社会福祉協議会
8/28	水	新任職員フォローアップ研修会Ⅰ	福井県自治会館	保育教諭 2 名	福井県民間保育連盟
8/29 30	木 金	全国社会福祉法人経営者大会	パシフィコ横浜	理事長	全国社会福祉協議会
8/30	金	園内研修指導員研修会	福井県生活学習館	園長	福井県教育庁義務教育課
9/5	木	保育士等キャリアアップ研修②（障害児保育）	ZOOM	保育教諭	福井県社会福祉協議会
9/7	土	パワーアップセミナー	福井県自治会館	保育教諭 3 名	日本保育協会福井県支部
9/11	水	保育士等キャリアアップ研修②（食育・アレルギー対応）	ZOOM	保育教諭	福井県社会福祉協議会
9/12	木	幼保連携型認定こども園 新規採用教員研修	教育総合研究所	保育教諭 2 名	幼児教育支援センター
9/16	月	福井県子育て支援員研修（地域子育て支援コース）	仁愛大学	園長 主幹	福井県児童家庭課
9/18	水	保育士等キャリアアップ研修②（保健衛生・安全対策）	ZOOM	保育教諭	福井県社会福祉協議会
9/18	水	感染症対策研修会	春江ゆり保育園	保育教諭 2 名	坂井健康福祉センター
9/25	水	労務管理研修	アオッサ	事務員	チャイルド社
9/25	水	社会福祉法人経営セミナー	福井商工会議所	理事長	福井県社会福祉法人経営者協議
9/27 9/28	金 土	園内研修コーディネーター育成講座	東京都・KFC hall & Rooms	主幹	全国私立保育園
9/30	月	保育士等キャリアアップ研修①（マネジメント）	ZOOM	保育教諭	福井県社会福祉協議会
10/2	水	園内リーダー養成研修④	生活学習館	保育教諭	幼児教育支援センター
10/7	月	保育士等キャリアアップ研修③（保健衛生・安全対策）	ZOOM	保育教諭	福井県社会福祉協議会
10/9	水	保育士等キャリアアップ研修③（障害児保育）	ZOOM	保育教諭	福井県社会福祉協議会
10/21	月	保育士等キャリアアップ研修③（食育・アレルギー対応）	ZOOM	保育教諭	福井県社会福祉協議会
10/22	火	地域子育て支援研修		園長 主幹	福井県児童家庭課
10/28	月	保育士等キャリアアップ研修②（マネジメント）	ZOOM	保育教諭	福井県社会福祉協議会
10/29	火	学ぼう！磨こう！高めよう！第2回研修会	ZOOM	保育教諭 2 名	県保育士会

11/6	水	放課後児童支援員研修	ユーアイふくい	主幹	福井県健康福祉部こども未来課子育て支援グループ
11/14	木	幼保連携型認定こども園 新規採用教員研修	教育総合研究所	保育教諭 2 名	幼児教育支援センター
11/20	水	園内リーダー養成研修⑤	生活学習館	保育教諭	幼児教育支援センター
11/23	土	福井県民間保育大会	プラザ萬象	主幹 保育教諭 4 名	福井県民間保育連盟
11/25	月	保育士等キャリアアップ研修③（マネジメント）	ZOOM	保育教諭	福井県社会福祉協議会
11/27	水	新任職員フォローアップ研修会Ⅱ	産業会館	保育教諭 2 名	福井県民間保育連盟
11/27	水	放課後児童支援員研修	ユーアイふくい	主幹	福井県健康福祉部こども未来課子育て支援グループ
12/4	水	支援者交流・研修会	春江中コミュニティセンター	園長	坂井地区障害児・総合支援協議会
12/20 12/21	金 土	園内研修コーディネーター育成講座	東京都・KFC hall & Rooms	主幹	全国私立保育園
1/28	火	幼保連携型認定こども園 新規採用教員研修		保育教諭 2 名	福井県教育総合研究所
2/5	水	幼保連携型認定こども園 新規採用教員研修		保育教諭 2 名	福井県教育総合研究所
2/6	木	園長研修会	ハピリンホール	園長	福井県民間保育連盟
2/7	金	スタートカリキュラム研修会	坂井市役所	主幹 保育教諭	坂井市教育委員会
2/20	木	園内リーダーフォローアップ研修 第 2 回研修会	生活学習館	保育教諭	幼児教育支援センター
2/26	水	母子保健関係機関連絡会	坂井健康福祉センター	園長	坂井健康福祉センター

3. 職員会議等の実施状況

会議等の名称	参加職員	頻度	記録	会議等の内容
職員会議	正職全職員 (委託・派遣を除く)	月 1 回	有	理事長及び園長の話し、教育保育・行事の内容について、避難訓練の内容について、処遇について、など
給食会議	理事長、園長、主幹・主任、担任、給食受託者（2 名）	月 1 回	有	各施設、クラスからの要望 給食受託者からの要望 行事等の確認、など
リーダー会議	理事長、園長、主幹・主任、各クラス主担任、事務員	週 1 回	無	理事長及び園長の話し、当該週の行事等確認 各クラス・担当などからの連絡・報告
ケース会議	園長、主幹・主任、各クラス主・副担任	6 回	有	各クラス毎に園児一人ひとりの様子、良いところ、育ってほしいところ、援助の方法など
プチ・すくすく	プチ・すくすくハウ	月	有	職務内容の打ち合わせ、こども園や

ミーティング	ス職員	1 回		つちだ小児科との連絡
--------	-----	--------	--	------------

4. 実習生等受け入れ

- ・ 福井県医療福祉実習生 3 名
- ・ 仁愛短期大学保育実習生 1 名
- ・ 子育て支援員研修実習生 1 名
- ・ 丸岡中学校【企業訪問ワークショップ学習】2 年生 24 名
- ・ 県社協保育士キャリアアップ研修【保育実践】 1 名

体験学習

- ・ 丸岡高校 3 年「子どもの発達と保育」選択者 6 名

ボランティア活動

- ・ 福井県医療福祉実習生 2 名

* 実習場所はすべてわかこども園

5. 施設修繕・整備・機器購入

- ・ わかこども園

- ① 職員用トイレ便座交換工事代 ② 遊戯室エアコン修理 ③ 芝刈り機設置工事
- ④ 防火水槽機器修理 ⑤ トランポリンゴムスプリング修理 ⑥ 床UVコーティング工事（れもん・いちご・ぶどう・りすのま） ⑦ 室外機修理 1 台 ⑧ 加湿器フィルター（9 台分） ⑨ 無線アクセスポイント追加設置 ⑩ パソコン 3 台
- ⑪ キャリングアンプ ⑫ 床抗菌ウレタンコーティング工事（リス棟）一式
- ⑬ つかまり立ちサークル（子育て支援） ⑭ オーダーラグ（子育て支援）
- ⑮ クラウドリモートチャッピー利用料（3 ライセンス分） ⑯ 木製安全スライド柵
- ・ プチわか

- ① 中庭人工芝敷設工事 ② 園庭遊具 2 基
- ② 開閉式日除けテント（バーゴラ）設置工事一式 ④ 除雪機

- ・ キッズわか

- ① ホワイトボード折りたたみパーテーション

・すくすくハウス

① カーポート設置工事

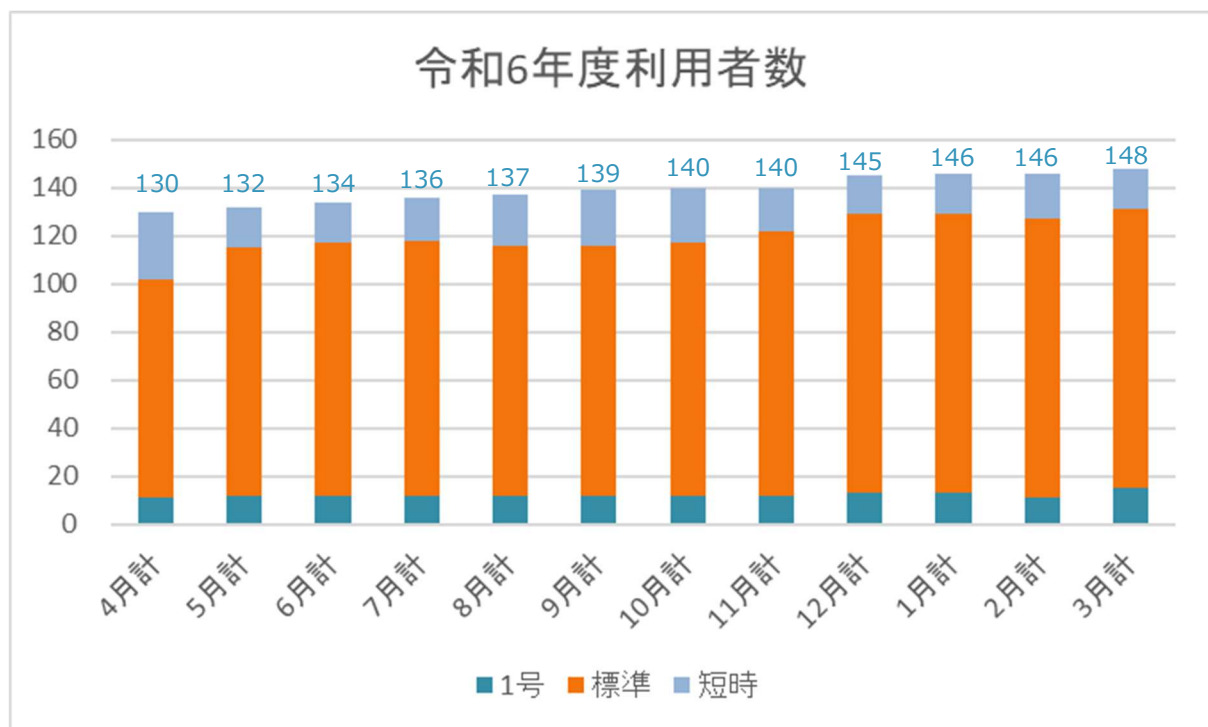
② きれいしゅ機能改修

6. 新規導入サービス等

すくすくハウスでの受付システム【きれいしゅ】を新たに導入し、利用者本人が会員登録をして、アプリより利用受付ができるようになった。行政に提出する書類等も集計をシステム上でできるようカスタマイズしてもらったため、業務軽減につながっている。また、日常業務としての日報も記入できるように改修し業務の利便性を図った。

Ⅲ わっかこども園

1. 園児受入状況 定員 1号15名 2・3号115名（認可・利用共）



延べ人数 1号認定 147人(-33) 標準 1292人(+73) 短時間 234人(+28)
合計 1,673人(+68)

年齢別 0歳 140人(+43) 1歳 304人(+73) 2歳 252人(+40)
3歳 277人(-80) 4歳 352人(-8) 5歳 348人(±0)
合計 139.4人(+5.6) 入所率 110.6%(+7.7%)

2. 一時預かり保育事業利用状況

一時預かりを利用した実人数は7名(-1)

*補助金なし

3. 延長保育（1号は預かり保育）事業利用状況（延べ人数）

1号	短時間	標準
2,456人	96人	545人

4. 安全管理・防災・防犯対策

月	内容	保育状況	指導内容及び留意事項
4 17	不審者侵入 (防犯研修)	組別保育 →部屋を 守る	・不審者が侵入した場所に適切な行動がとれるよう、その知識を身につける。 ・非常事態に応じて、全員が安全かつ迅速に避難できるように訓練を行う。 ・不審者対応避難訓練(別紙参照)の後、3、4、5歳児は遊戯室に集まり、 リューピー防犯教室に参加する。
5 16	調理室出火	組別保育 →園庭	・出火に対する避難の方法を理解させ、合図で近くにいる保育者を見て、慌てずに保 育者の指示に従って行動できるようにする。
6 12	地震	組別保育 →園庭	・地震の恐ろしさについて話し、慌てたり押ししたりしないよう指示し援助する。 ・一番近い非常口から整然と敏速に誘導する。
7 18	通報訓練	組別保育 →園庭	・合図と共に遊びをやめさせ、指示を聞いてからで並んで避難できるようにする。 ・実際に消防署に通報する。
8 20	台風等の 災害(水害)	組別保育 →駐車場	・台風の恐ろしさを知らせる。 ・園庭南側の川が氾濫したことを知らせ、園舎北側の駐車場に避難させる。
9 2	地震 (引渡訓練)	組別保育 →園庭	・保育教諭の指示に従って、誘導されながら姿勢を低くして素早く避難する ・保護者が迎えに来られた時に、スムーズに引き渡しができるようにする。
10 11	総合訓練 (通報及び水 消火器訓練)	室内遊び →園庭	・保育教諭の指示に従って、誘導されながら姿勢を低くして素早く避難する ・火事の燃える様子や消火の様子を見て、火事の恐ろしさを知る ・消防署員から指導を受けながら、保護者・職員の消火訓練をする。
11 13	調理室出火	組別保育 →園庭	・戸外あそび時の避難の方法を知り、近くにいる保育教諭の指示に従い、勝手な行動 をしないで避難する
12 7	近隣出火	おやつ時 →遊戯室	・合図により食べるのをやめ、保育教諭の指示に従って速やかに避難する
1 7	調理室出火	組別保育 →園庭	・雪が降ったら非常口や避難経路の除雪をしておく。 ・訓練の慣れからふざけたりすることのない様、真剣に行うことの大切さを知らせる。 ・必ず暖房スイッチを切る。
2 18	防火教室 (地震)	午睡中	・しっかり目を覚まし安全な所に身を寄せる。(布団を利用) ・保育教諭の指示に従い静かに避難する。
3 7	地震後出火	時間指定 なし	・今までの経験を生かし、ふざけたりしないで落ち着いて、機敏に行動させる。 ・時間、避難場所を事前に知らせず、放送により指示する。

★職員は、消火器の確認及び消火器を使う消火訓練(模擬訓練)並びに防災・災害時用具用品の点検を年1回行う。

※ 9月2日 防災の日にちなんで、保護者に引渡訓練(模擬)を行った。

- ① 保護者への連絡は、アプリによる双方向通信。
- ② ヒヤリハット図を作成し職員室に掲示。ICT化により保育システムにも入力。
- ③ 正面玄関は送迎時間以外施錠し、監視カメラのモニターで確認後事務室から開扉。
- ④ 職員玄関は、暗証番号キーにより開閉。
- ⑤ ICカードによる登降園システム。

5. 主な年間行事

月	行 事 内 容	親 子 参 加	保護者のみ参加
4月	花まつり(8日) 野菜の苗植え(25日)	入園式(1日) 保育参観(27日)	保護者会総会(27日)
5月	全園児健康診断(9日) さつまいも苗植え(13日) 遠足(17日) 歯科検診(30日)		そら組奉仕作業(11日) 県保護連坂井ブロック総会 (22日) 個人懇談(5/7～6/12)
6月	保幼小交流会(13日) 丸高生保育実習体験(21日)	ちびっ子サッカー大会 (8日)	個人懇談(5/7～6/12) 保育参加(3日～12日)
7月	交通安全教室(1日) プール開き(2日) 七夕(5日) 夏野菜でミートソースづくり(11日) はぴりゅう体操出前講座(25日)	わっか夏まつり(20日)	
8月	ふくい食べ切り運動(1日) 流しそうめん体験(2日) 夏野菜でカレーライス作り(9日)		
9月			祖父母参観(6日) ほし組奉仕作業(7日)
10月	芋ほり(11日)、焼き芋会(19日) 交通安全教室(13日)柿収穫(23日) 丸高生保育実習体験(27日) 遠足(30日)	運動会(5日) *丸岡高校分校体育館 のうねの郷まつり (そら発表)	保育参加(7～17日) にじ組奉仕作業(19日)
11月	防火訪問(6日) 全園児健康診断(9日) 保幼小交流会(17日) 丸高生保育実習体験(27日)	親子もちつき会(30日)	
12月	成道会(6日) クリスマス会(25日)	発表会(14日)	ぶどう組奉仕作業(7日) 個人懇談(16～27日)
1月	七草会(7日)	新入園児面接 (28, 29, 30日)	個人懇談(6～29日)
2月	節分会・防火豆撒き(2日) 涅槃会(14日)	涅槃団子撒き(15日) 入園説明会(24日)	涅槃団子作り(14日) いちご・れもん組 奉仕作業(15日) いちご・れもん組 DVD鑑賞・座談会(21日)
3月	ひなまつり会(3日) お別れ遠足(14日) お別れ会(17～18日)	卒園式(22日) 謝恩会(22日)	
その他	身体計測、誕生会(各月1回) 乳児健診(隔月)、体操教室(月2回)		保護者会役員会(10回)

*デジタルホワイトボードを玄関に配置し、その日に撮った動画や写真をお迎え時に流すことで、ドキュメンテーションの一つとして保護者への情報発信を積極的に行った。

6. 検査・指導監査

① 児童福祉施設指導監査・特定教育・保育施設等確認監査

- (1) 日時 3月 書面監査
 (2) 監査者 福井県 地域福祉課
 (3) 監査結果 文書指摘 特になし

文書指導 感染症および自然災害にかかる業務継続計画を策定し、
 職員に周知を図るとともに必要な図る必要な研修とおよ
 び訓練を実施するよう努めること

7. 学校評価

施設関係者評価委員による学校評価は書面で行った。

Ⅳ プチわっか

1. 小規模保育所 プチわっか 園児受入状況 定員 18 名（認可・利用共）

月 年齢	4		5		6		7		8		9	
	標	短	標	短	標	短	標	短	標	短	標	短
0歳	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	1	1
1歳	6	1	6	1	5	1	5	1	5	1	5	1
2歳	4	2	4	2	4	2	4	1	4	1	4	1
計	10	3	10	3	10	3	10	2	10	3	10	3
合計	13		13		13		12		12		13	

月 年齢	10		11		12		1		2		3	
	標	短	標	短	標	短	標	短	標	短	標	短
0歳	1	1	2	1	3	1	3	1	3	1	3	1
1歳	5	1	5	1	5	1	5	1	4	2	5	1
2歳	4	1	4	1	4	1	4	1	4	1	4	1
計	10	3	11	3	12	3	12	3	11	4	12	3
合計	13		14		15		15		15		15	

延べ人数 標準 127人(+12) 短時間 37人(-3) 合計 164人(+9)

年齢別 0歳 27人(-3) 1歳 74人(-10) 2歳 63人(+32)

平均 標準 11人(+1.4) 短時間 3人(-0.3) 合計 14人(-1.1) 入所率 75.9%

2. 一時預かり保育事業利用状況（余裕活用型） *余裕活用型は定員を超えていない月に実施可能
利用延べ人数 0人

3. 延長保育事業利用状況（延べ人数）

/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
短時間	0	0	2	0	0	4	5	5	3	1	6	0	26
標準	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
合計	0	0	2	0	0	4	5	5	3	1	7	0	27

*補助金なし

4. 安全管理・防災・防犯対策

月	内容	保育状況	指導内容 及び 留意事項
4 17	避難の合図	室内保育	・3原則を知らせ、意識しながら避難できるよう促す。 ・職員が連携をとり、子どもの安全を確保しながら合図とともに速やかに非難を行う。
5 10	近隣出火	室内保育	・出火に対する避難の方法を共通理解し、残留児がいらないか確認を行う。
6 12	地震	室内保育	・慌てたり押ししたりしないで物陰に身を寄せ、姿勢を低く体を丸めるよう指示援助する。 ・日頃から棚の上は落下の危険がないように整理し、十分注意する。
7 23	近隣出火 (通報訓練)	室内保育	・合図と共に遊びをやめさせ、指示を聞いてからで並んで避難できるようにする。 ・実際に消防署に通報する。
8 27	不審者侵入	室内保育	・不審者侵入を知らせる合図の共通理解をする。 ・冷静に対処して、できるだけ恐怖心を持たせないようにし、園児の安全を確保する。
9 2	地震 (引渡訓練)	室内保育	・室内の安全な場所に身を寄せる様、適切な指示をする。 ・緊急連絡先と引き渡し者の確認を行う。
10 8	地震後出火	室内保育	・室内の安全な場所に身を寄せる様、適切な指示をする。 ・出火したことを知らせ、第1避難場所へ避難させる。
11 14	厨房出火	室内保育	・保育者の指示に従って行動できるよう促す。
12 17	近隣出火	おやつ中	・手に持っているおやつを離させ、指示に従って慌てたり押ししたりしないで順序良く避難できるようにする。
1 10	厨房出火	室内保育	・雪が降ったら出入口や避難経路の除雪をしておく。 ・ふざけることのない様、真剣に行うことの大切さを伝える。 ・暖房スイッチを切る。
2 18	地震	午睡中	・恐怖心を持たせないよう十分注意しながら落ち着いて安全な場所へ誘導する。 ・地震がおさまった事を知らせ、並んで順序良く第1避難場所へ誘導する。
3 7	地震後出火	室内保育	・これまでの経験を生かし、ふざけたりしないで落ち着いて機敏に行動させる。 ・職員は役割分担を的確に遂行する。

★職員は、消火器の確認及び消火器を使う消火訓練(模擬訓練)並びに防災・災害時用具用品の点検を年1回行う。

** 9月1日防災の日になんで、保護者に引渡訓練(模擬)を行った。

- ① 保護者への連絡は、アプリによる双方向通信。
- ② 正面玄関は送迎時間以外施錠し、インターホンが鳴ったら監視カメラのモニターで確認後事務室から開扉。ICカードによる登降園システム。

5. 主な年間行事

月	行 事 内 容	親 子 参 加	保護者のみ参加
4月	花まつり(8日)	入園式(1日) 保育参観(27日)	保護者会総会(27日)
5月	全園児健康診断(9日) 歯科検診(30日)		
6月			
7月	プール開き(2日) 七夕会(5日)	わっか夏まつり(20日)	
8月			
9月		祖父母参観(6日)	個人懇談(9～11日)
10月	運動会(5日)	わっか運動会(5日) *丸岡高校分校体育館	保育参加(7～11日)
11月	全園児健康診断(7日) もちつき会(30日)※こども園で開催	親子もちつき会(30日)	
12月	成道会(6日) クリスマス会(25日)		
1月	七草会(7日)		
2月	節分豆撒き(3日) 涅槃会・団子撒き(14日)	新入園児面接・入園 説明会(4日)	
3月	ひなまつり会(3日) お別れ会(19日)	卒園式(29日)	プチわっか 奉仕作業(1日)
その他	身体計測、誕生会(各月1回) 乳児健診(隔月)		保護者会役員会(10回)

6. 検査・指導監査

① 特定地域型保育事業指導監査

(1) 令和6年度は実施なし

V キッズわっか

1. 放課後児童クラブ キッズわっか利用状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年 比
通年	29	29	29	29	29	28	28	28	28	28	29	27	341	+47
長期	9			11	11				7	7		8	53	+13
計	38	29	29	40	40	28	28	28	35	35	29	35	394	+60

2. 安全管理・防災・防犯対策

月	内容	保育状況	指導内容 及び 留意事項
4 26	愛宕団地 (近隣出火)	キッズわっか →遊戯室	・非常ベルの音をよく聞き、真剣な態度で訓練に参加し安全に素早く避難をする。
5 21	キッズ給湯 室出火	キッズわっか →園庭	・遊びや宿題をやめて、速やかに職員の側へ集まる。 ・避難後、児童たちは2人ずつ手をつないで並ぶ。
6 19	地震	キッズわっか →園庭	・地震の恐ろしさを知り、避難の方法がわかる ・物陰に一時身を寄せ、姿勢を低くして体を丸める
7 23	こども園 給食室	キッズわっか →遊戯室	・非常ベルの音・伝達に来てくれた先生の話をよく聞き、真剣な態度で訓練に参加し安全に素早く避難をする。
8 20	不審者対応	キッズわっか →遊戯室	・不審者侵入を知らせる合図の共通理解を徹底する。 ・冷静に対処して児童の安全を確保する。
9 18	キッズ給湯 室出火	キッズわっか →駐車場	・保育教諭の指示に従って速やかに避難する
10 21	地震	キッズわっか →園庭	・物陰に一時身を寄せ、姿勢を低くして体を丸める ・机の下に隠れた時は、動かないで机の脚を持つ
11 28	こども園 給食室	キッズわっか →園庭	・保育教諭の指示に従って速やかに避難する。
12 18	愛宕団地 (近隣出火)	キッズわっか →キッズ玄関	・保育教諭の指示に従って速やかに避難する。
1 20	こども園 給食室	キッズわっか →園庭	・非常ベルの音・伝達に来てくれた先生の話をよく聞き、真剣な態度で訓練に参加し安全に素早く避難をする。
2 25	地震	キッズわっか →園庭	・地震の恐ろしさを知り、避難の方法がわかる ・物陰に一時身を寄せ、姿勢を低くして体を丸める ・机の下に隠れた時は、動かないで机の脚を持つ
3 17	愛宕団地(近 隣出火)	キッズわっか →駐車場	・職員の指示に従って速やかに避難する。

3. 主な年間行事

月	行 事 内 容		
4月	キッズチャレンジ大会(30日)	10月	おいしい野菜チャレンジ(18日)
5月	お楽しみ会(27日)	11月	聞き米大会(8日)
6月		12月	クリスマスパーティ(25日)

8月	園外活動・こども家族館(2日) ブンブンアイスクリーム作り(26日) エンゼルキャラバン【風船でかがく】(27日)	2月	バレンタインチョコカップケーキ(14日)
9月	コースター作り(20～27日)	3月	新入園児説明会(4日) お楽しみ会(28日)

Ⅵ すくすくハウス

新型コロナウイルス感染症が5類に移行されているが、医師の判断でコロナの感染者については引き続き受け入れしなかった。年間を通して大きな感染の流行は少なかった。

昨年が大変多い利用者だったこともあり、ほとんどの月で利用者数が大幅に減少となった。

1. 病児・病後児保育所 すくすくハウス利用状況 (人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
病児	170	150	135	128	119	136	128	106	141	148	123	141	1,625
病後児	6	10	3	3	2	1	5	4	4	6	4	5	53
計	176	160	138	131	121	137	133	110	145	154	127	146	1,678
前年比	+20	-34	-59	-92	-43	-60	-64	-80	-94	+13	-51	-73	-617

2. 市町別利用者数内訳 (人)

自治体	坂井市	福井市	あわら市	永平寺町	大野市	鯖江市
病児・病後児	1,214 (-648)	246 (-68)	210 (+102)	8 (0)	0 (-2)	0 (-1)

Ⅶ 収益事業

1. 太陽光発電事業

環境保護への貢献と、将来的な自主財源の確保が期待できるため平成26年度に、わか保育園（現こども園）東西園舎それぞれの屋根に売電専用太陽光パネルを設置した。令和2年度にプチわか、キッズわかの屋根にも余剰電力売却型のパネルを設置した。プチわか、キッズわかが故障で未発電期間があったものの、前年をやや上回る結果となった。

令和6年5月をもって借入金の返済が完了したため、社会福祉事業に100万円繰り入れすることが出来た。

2. 太陽光発電売電収入状況

(円)

月	4	5	6	7	8	9
4年度	337,422	309,369	294,090	273,247	259,704	216,611
5年度	265,829	264,228	227,860	271,777	290,971	196,341
6年度	290,462	299,274	240,193	261,552	261,921	235,253

10	11	12	1	2	3	計
205,156	139,430	72,005	53,765	116,079	238,023	2,514,901
187,716	105,377	70,257	55,853	135,242	176,281	2,247,732
170,537	120,901	64,169	81,250	31,691	202,676	2,259,879

* 赤字は前年同月比マイナス